

(様式第4号)

上田市中心市街地活性化基本計画策定委員会 会議概要

| | |
|-------------|--|
| 1 審議会名 | 上田市中心市街地活性化基本計画策定委員会 |
| 2 日時 | 平成26年8月1日 午後2時30分から午後4時45分まで |
| 3 会場 | 市民会館 2階 大会議室 |
| 4 出席者 | 中村委員、若林委員、加藤委員、渡辺委員、畠中委員(副会長) 岡崎委員、布施委員、禹委員(会長)、伊藤委員、池田委員 石澤委員、井上委員、春野委員 |
| 5 市側出席者 | 母袋市長、関商工観光部長、瀬間商工課長 竜野商工課長補佐、矢島商工課主任 |
| 6 公開・非公開 | 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開 |
| 7 傍聴者 | 2人 記者 3人 |
| 8 会議概要作成年月日 | 平成26年8月8日 |

協 議 事 項 等

| |
|--|
| 1 開 会(関商工観光部長) |
| 2 挨拶(母袋市長) |
| 3 委員・事務局自己紹介 |
| 4 協議事項 |
| (1) 正副会長の選出について |
| ・ 委員の中から「事務局案があれば示していただきたい。」旨発言があり、事務局案として禹委員を会長に、畠中委員を副会長に推薦し、各委員の了承を得る。 |
| ・ 禹会長、畠中副会長の挨拶 |
| (2) 経過説明 |
| ・ 資料に沿い、瀬間商工課長から1期基本計画について、1期基本計画の総括及び今後の取組状況について概要を説明 |
| ・ 以降、協議 |
| (委員) 資料に一部分かりにくいものがある。 |
| (事務局) 国から示された様式。(内容を説明) |
| (委員) 歩行者通行量について、調査地点が不明なので示してほしい。 |
| (事務局) 基本計画より調査地点(15か所)を説明。 |
| (委員) 歩行者通行量の調査地点は中心市街地にあり、一方で住民が増えた場所はJT跡地である。住民増が歩行者通行量増に波及するかは難しく、2期計画でこれらを数値目標としていいかどうか、検討すべき。 |
| (委員) 住民数・歩行者通行量の「最新」とは、いつ時点か。 |
| (事務局) どちらもH25.10の時点。 |
| (委員) 歩行者通行量の各地点各年のデータを示してもらいたい。 |
| (事務局) 次回までにお示しする。 |
| (委員) 「商店街からの居住者へのアプローチが不十分であったと推察」とあるが、居住者へ積極的にアプローチをする商店を増やす取り組みも必要と思われるが、そのような取り組みが盛り込まれていないことに対して意見はあるか。 |
| (事務局) このことについては、これまでも商店街に投げかけているが、プライバシー等が課題。基本計画は、各主体が実施する計画を登載していき、実施の際には行政等が支援を行うもの。そのため、事業については、これから皆様で作っていただくこととなる。 |
| (委員) 歩行者通行量は、居住者だけでなく旅行者も含まれているか。 |
| (事務局) そのとおり。なお、居住者・旅行者を区別することはできない。 |
| (委員) 歩行者通行量の減には旅行者も含まれているのではないか。 |

(事務局) その可能性は否定できない。ただ、調査は平日に行っており、休日と比べるとともに旅行者の数は少ないと思われる。

- ・資料に沿い、竜野商工課長補佐から他市の取り組み状況及び市民アンケートの結果について概要を説明。
- ・以降、協議。

(委員) アンケートの結果について。中心市街地に必要だと思うこと、不足だと思うことが自分の認識と合っている。

(3) 活性化基本計画に位置づける具体的事業について

- ・資料に沿い、竜野商工課長補佐から概要を説明
- ・以降、協議

(委員) これから実施したい事業というのは、この計画に組み入れることはできるのか。また、期限はあるのか。

(事務局) 組み入れは可能。期限は11月の策定委員会での提案時まで。なお、各委員会の10日前までに委員会での検討資料を各委員に送付したい。

(4) その他

- ・次回会議は9月下旬を予定。

(委員) 今まで数値(歩行者通行量)の無かった箇所(例:大手町通り)に対しては、今後どう取り組んでいくのか。また、「真田丸」等の関係で市にも動きがあるが、この計画にそれらをどこまで反映させていけばいいのか。

(事務局) 新たな数値目標については、理論的に説明ができれば設定可能。「真田丸」等に対する市の動きについては、随時情報提供する。